

あなたは目の前でマイナスなことが起こったとき、どのように対処していますか？今まで心の中で思っていた悪い考えを確信し、恐れや不安を引き起こしてはいないでしょうか。私たちが焦り、不安を持ったまま行動すると間違った方向に進み、余計悪い方向へ決断してしまいます。しかし忘れないでください。私たちにはいつも神様が共におられるのですから。もし今までそのような生き方をしていたのなら、そういう道に歩まない方法を今日学び、新しい道を歩んでいきましょう。

私たちがなにか失敗をしてしまったとき、なかには失敗は成功の元として前に進める人もいるでしょうか、大半の人はそのことを見なかったことにしたり忘れようとしたりするのではないのでしょうか。しかしそれではいつまでも解決はされません。解決するには今置かれている状況で何ができるかを考えて実行していく必要があるのです。そうでなければ私たちは荒野を40年間さまよったイスラエルの民のようになってしまいます。奇蹟をみてもすぐ忘れ、いつまでも文句ばかり。そのような民は結局神様の安息に入ることができませんでした。神様は私たちが急激に変わることを望んでいるわけではなく、私たちが自分の感情を制御し、ちょっとずつでも神様の前に成長していくことを望んでおられます。失敗しても学ばず同じ失敗を繰り返す人生から、問題に目を向けて自分の力ではできないと神様に頼り失敗を繰り返さない人生へと変えていきましょう。信じて足を踏み出した瞬間に問題、失敗は解決されます。聖書には失敗して向き合ったけど解決されなかったということはありません。戦ったら必ず神様は奇蹟を与えてくださるのです。神様は悪いことが起こったときこそ私たちを用いて必ず解決させていただきます。ですから失敗したら逃げる人生から抜け出し、次のことを行っていきましょう。

1 失敗を失敗で終わらすな！！～向きを変える！(申1:7) 失敗をしてしまったら、まず神様の前に出ていきましょう。そこで悲しかったこと辛かったことを告白しましょう。神様は慰めを与えてくださり、一緒に解決の方法を探ってください。中には解決までに時間を要するものもあるでしょう。しかしその時までにはしっかり祈り備えておくことが大事です。私たちはたいがい向いてはいけないうへ向いてしまい失敗してしまいます。しかし神様はあなたが間違った方向を進んでいるときに強制的に治す方ではなく、その人自身が立ち返って自分の力で戻る方法を教えてください。ですからどこへ行ったら良いのか、戻る方向を見なければいけません。そしてそれを行うには一人ではできません。一人で戦い、向きを変えるのは難しいことです。だから神様は私たちに教会の家族を与えてくださいました。みんなと一緒に立ち向かっていきましょう。

2 共に整えよ(エペ4:12-15) エペ4:12に、『聖徒たちを整えて～』とありますが、この「整える」という言葉はギリシャ語でギプス(＝バラバラになった骨を1つ固定して1本にする)を意味しています。つまり共に整えるとは、悪い者によって私たちの砕かれ、疲れ果てた心を1つにするということなのです。教会は仲良しグループの集まりではなく、お互いが神様の愛の上でぶつかり合う人たちの集まりです。決して出会うはずもなかった生き方も考え方も違う人たちが神様によって集められたのですから、これには必ず意味があります。時に痛い思いもしますがそれによって私たちがお互いにキリストの身丈にまで成長できるのです。ですから共に整え合ってイエス様の十字架を負い合いましょう。

3 あなたはからし種～元の役に戻る(Ⅱテモ3:15-17) 私たちはからし種です。聖書にからし種の信仰のことが書かれていますが、実際のからし種はとても鳥が巣を作れるほどの木にはなりません。からし種は木ではなく菜の花の一種、草だからです。しかし、ここで伝えたいことは、そんなことではなく、そんなからし種である私たちであっても神様の元に帰れば山をも動かす奇蹟を起こすことができるということです。神様がそのように用いてくださるからです。ですから私たちはからし種同士、共に成長し合いましょう。1本だと簡単に折れてしまう草でも、みんなが寄せ合わされば倒れません。そこで大きな奇蹟が起こるのです。ですから私たちは隣の人が立つことができるようにお互いに責任を負い合っていくことが必要です。教会とは誰かが倒れそうなときはみんなを支えるところです。そして、あなた自身に神様は「あなたの役割」を与えられています。神様がせよといわれた事、その役を演じていくことが、神様の創造されたあなたの本来の姿に戻ることになるのです。ですからあなたは自分の役割を忘れることなく、やり遂げていきましょう。そうすれば私たちもイエス様のように、最期「完成した」と自信を持って神様の元へ帰っていけるでしょう。

失敗しても逃げない人生を歩みましょう。そしてこれからも神様の前に決して失望せず、隣人が倒れそうならあなたが手を差し伸べて、共に泣き、共に喜びを分かち合い、みんながバラバラにならないように神様にしっかりと繋がっていきましょう。(要約者：平澤 瞳)